

富田 たく



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610
ホームページ：http://www.tomitaku.jp
メール：info@tomitaku.jp X(ツイッター)：@tomita_taku

物価高騰対策の強化及び、くらしと命を守るために 岸本区長に緊急申し入れ実施！



岸本聡子区長に申し入れ文章を手渡す区議団



申し入れ全文は
コチラから



区長に申し入れ内容を説明する区議団

物価高騰対策の強化、及びくらしと命を守るための緊急申し入れ（一部抜粋）

1. 家賃補助制度について、低所得のひとり親世帯などへ早期に実施すること。
2. 低所得世帯への高校入学金支援金や、ひとり親世帯への転居費用助成、生活に様々な困難を抱える子育て世帯や若年者層への支援を実施すること。
3. 長期休みの学童クラブの昼食について、弁当の配送事業等を実施すること。
4. 修学旅行費用やフレンドシップスクール費用、卒業アルバム、移動教室、鑑賞教室などへの補助を実施すること。
5. プレミアム商品券事業、キャッシュレス決済還元事業、レシート商品券事業などについて、商店街連合会等と協議を行い実施すること。
6. 燃料費の高騰により、民営火葬場利用料金が値上げされている。低所得世帯等に対し、火葬場・葬祭場利用への助成制度を創設すること。
7. 杉並区パートナーシップ制度を利用する同性カップルの住民票続柄について、異性間の事実婚と同様に「夫（未届）」「妻（未届）」との表記を認めること。
8. PFAS汚染について、2022年に行われた東京都・水道局の調査では杉並浄水場から指針値の4倍以上となる210ng/LのPFASが検出されており、区内の汚染状況を把握するために区独自のPFAS調査を実施すること。
9. 2022年に廃止となった国立印刷局高円寺宿舍の跡地について、区民サービス向上に資するよう有効活用を図ること。

日本共産党杉並区議団は7月19日に、岸本聡子区長に対し「物価高騰対策の強化、及びくらしと命を守るための緊急申し入れ」を手渡しました。

物価高騰が区民生活を直撃

くらし・いのちを守る対策を!!

長引く物価高騰により区民生活に深刻な影響が出ています。総務省が発表した6月の東京都区部消費者物価指数では、変動の大きい生鮮食品を除いた総合指数が107.0%と、前年同月比2.1%の上昇で、34カ月連続の負担増となっています。特に、電気・ガス代の値上げ

抑制の政府補助が半減したことが影響しており、電気代は10.8%の上昇です。

厚生労働省の毎月勤労統計5月度では、従業員5人以上の事業者で物価変動を反映させた実質賃金は前年同月比で1.4%減少しており、26カ月連続で過去最長を更新しています。こうした状況から区民生活を守るために物価高騰対策の強化の実施と、様々な社会問題から区民生活を守る対策として、11項目の緊急対策を早期に実施することを要望しました。

